

## 第1回双葉町復興町民委員会 議事要旨

■日 時： 平成29年9月5日(火) 13時30分～15時05分

■場 所： 双葉町いわき事務所 2階大会議室

■出席者： 復興町民委員 委員20名(欠席:4名)、アドバイザー:1名

オブザーバー (国)復興庁、福島復興局 / (福島県)避難地域復興課

双葉町 副町長、教育長、総括参事及び各課長等  
(町復興まちづくり計画推進会議構成員)

事務局 復興推進課 / 一般財団法人電源地域振興センター

### ■議事概要：

1. 開会 (略)

2. 委嘱状交付 (略)

3. 町長あいさつ (略)

4. 開催にあたって

(1) 開催趣旨について

○資料2により双葉町復興まちづくり計画(第二次)の概要を説明。

○資料3により今年度の検討体制、本委員会の位置づけについて説明。

(意見等なし)

(2) 双葉町復興町民委員会設置要綱について

○資料4により本委員会設置要綱を説明。

(意見等なし)

5. 協議事項

(1) 委員長及び副委員長の選任について

○事務局案を説明。

◆事務局案のとおり、委員長に田中清一郎委員、副委員長に高野泉委員、山本真理子委員を選任した。

(2) 会議の公開について

○資料5により会議の公開について説明。

◆委員会及び委員会で使用した資料を原則公開とすることを決定した。

◆委員会の議事概要及び議事録を町公式ホームページに掲載(公開)することを決定した。

(意見等なし)

## 6. 報告事項

### (1) 特定復興再生拠点区域復興再生計画について

- 資料6により特定復興再生拠点区域復興再生計画の概要を説明。
- 拠点区域全域を平成34年春まで解除する目標。
- 拠点区域内は段階的に全て除染する予定。山林部分は平地から20mの範囲内を基準に除染を行う。

#### (主な意見)

- ▶紙だけではなく視覚的にわかりやすいものとして、歴史民俗資料館にあった町のミニチュアに計画を反映し設置してはどうか。また、コンピュータグラフィックスと上空から撮影しているグーグルマップを組み合わせ、まちづくり計画を視覚化してはどうか。
- ▶山林除染については20mより広い範囲の除染が必要ではないか。

### (2) 推進会議幹事会の大まかな検討事項について

- 資料7により幹事会の検討事項について説明。
- 検討内容は第2回委員会で報告予定。

#### (意見等なし)

### (3) 復興まちづくり計画(第二次)実施計画進捗状況について

- 資料8により復興まちづくり計画(第二次)実施計画進捗状況について説明。
- 資料9により町内の復興・復旧事業の取り組み状況について説明。

#### (主な意見)

- ▶積極的な次世代エネルギーや新エネルギーの取り組み、エネルギー供給設備や水素を含めた燃料電池の電源供給設備の導入について検討してはどうか。

## 7. その他

### (アドバイザー意見要旨)

- ▶復興事業にいよいよ着手していく。委員会の位置づけとして、町民に町に戻ってきってもらうため何に取り組むべきか具体的な意見が求められる。
- ▶除染方針・整備方針の大枠は決まっているが、帰町するための事業の詳細は整理されていない印象。方針や事業の進め方、要望等は地元から発信していかなければならない。
- ▶具現化に向け取り組んでいる幹事会ワーキンググループに期待。委員会でも意見を出して良い実施計画につなげていくことがこの会の役割である。
- ▶有識者会議でも意見を集約し、計画の具現化に繋げていく。

## 8. 閉会 (略)

以上